

繊細なハンドグレイピングで写し取った飛泉が生み出す神秘的な情景



様は、大地から湧き出る清らかな湧水。その水がダイヤルからケースへと向かって流れ落ち、水しぶきをあげるかのよう

グランドセイコーから、新たなマスターピースが誕生。グランドセイコーマスターピースコレクションより、神秘的な原生林に流れる飛泉の美しさを写し取った限定モデルが7月10日から発売予定で、価格は12,100,000円、全世界50本限定。

グランドセイコーの「44GS」を特徴づける、シャープに整えられた稜線が際立ち、歪みのない面に丁寧に彫り込まれた模様の繊細な輝きとヘアライン仕上げが響き合う。なお、時分針とインデックスの素材には、14Kホワイトゴールドを採用。6時位置のSDマーク(Special Dial=貴金属のインデックスを採用したダイヤル)が、このモデルの特別性を物語っている。この模様は、日本独自の美意識から生まれた光と陰の多様な表情を生み出す。ダイヤル上で様々な方向に流れる模



年差±20秒の高精度とコンパクトなダイバーズウォッチ



グランドセイコー エボリューション9コレクションより、年差±20秒の高精度とグランドセイコーのダイバーズウォッチで最小となる40.8mmのケース径を実現した「Ushio 300 Diver」が6月5日から発売される。価格は1,650,000円。

2025年に、グランドセイコーから、ぜんまい駆動式の腕時計としては世界最高※の年差±20秒という高精度を実現したスプリングドライブ U.F.A. (Ultra Fine Accuracy)「キャリバー9RB2」が登場した。今回の新作に搭載されるムーブメントは、9RB2をベースとし、日付表示を廃するとともにパワーリザーブ表示をダイヤル側に配置した「キャリバー9RB1」。(※2026年4月現在、当社調べ)。

いるのも特徴で、そのスプリングドライブの真骨頂を遺憾なく発揮し、スポーツシーンでも安心して使用できる、視認性と堅牢さ、美しさを高い次元まで磨き上げたダイバーズウォッチが誕生した。「Ushio 300 Diver」の名の通り、300mの空気潜水用防水を備える。

高い次元で精度や見やすさ、堅牢さ、着け心地のよさなどを追求したグランドセイコーらしいスポーツウォッチのデザインは、グランドセイコーの真髄と日本の美意識を高い次元で融合させたデザイン文法「エボリューション9スタイル」に基づいており、視認性と独創性を高い次元で両立したダイヤル、薄型で低重心のケース、幅の広い安定感のあるブレスレットなどが特徴だ。ダイヤルでは、ダイヤモンドで仕上げることで光を受けて輝くインデックスや、識別しやすいように存在感をさらに高めた12時のインデックス、明確に異なる形状の時針と分針など、どんな状況でも一目で時刻を読み取れる効果を用意している。この模様はW&Jオンラインで読める。



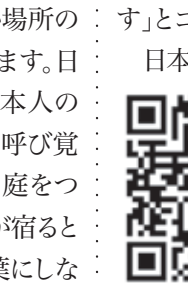
協和精工(株)(秋田県雄勝郡、代表取締役:鈴木豪)が製造・販売する時計ブランドMINASEは、4月、日本が世界に誇る伝統工芸である輪島塗の蒔絵、ならびに日本刀の歴史を継承する刀匠とのコラボレーションによる最高峰コレクションとして、提げ時計「アサギマダラ」および「鳳凰」を発表。

輪島塗の蒔絵と日本刀の匠とコラボした提げ時計の最高峰コレクション

また、4月14日よりスイス・ジュネーブにて開催中の「WATCHES AND WONDERS 2026」にて、ジュネーブのボー・リヴァージュ・パレス1階スイートにおいて、初公開した。



鈴木代表は「この国に行っても技術が均一化しているせいがある場所の特殊性を感じられなくなっています。日本でしかつかないものとは、日本人の中に連綿と受け継がれる感覚を呼び覚ますものであってほしい。建物と庭をつなぐ間、朽ちていく美、細部に神が宿るといふ精神性。日本人であれば言葉にな



くても即座に共有できる知性や感性が表出されたものを創りだすにはどうすればいいか。そのような想いから、造型を探究し、ザラツ研磨の技を切磋してきまし

「日本の匠の技を、最もMINASEらしく表現するものとして、なぜ提げ時計を製作したのかなどは、W&Jオンラインで読める。」



大谷翔平選手がセイコーブランドのグローバルアンバサダーに就任

セイコーウォッチ(株)は、ロサンゼルス・ドジャース所属の大谷翔平選手を、セイコーブランドのグローバルアンバサダーに迎える。同社は、2016年より大谷選手をセイコーブランドのアンバサダーとして、国内で継続起用しており、2026年で就任10周年を迎えた。

場を広げ、前人未到の挑戦を続けることで、世界中を熱狂させてきた。今回、大谷選手をグローバルアンバサダーとして迎えることで、「日本発のブランド」としての発信力をさらに強化していく。これからもセイコーは、大谷選手の挑戦の相棒として、ともに歩んでいく。また、大谷選手のグローバルアンバサダー就任に伴い、4月9日より、セイコープロスペックスの新TV CM「Keep Going Forward 2026篇」と、「セイコープロスペックス」キングセイコーの新広告で大谷選手は日本から世界へと活躍の

世界初、UNDONEによるF1チームとTVアニメが融合する新たなプロジェクト

東京発のブランドUNDONE(アンダーン)は、Atlassian Williams F1 TeamおよびTVアニメ『ダンダダン』とともに、特別なコラボレーションを発表。それぞれの個性が響き合うことで生まれる、新たな価値創出に注目が集まっている。



カスタマイズを軸に、ファンそれぞれの視点に形にするものづくりを行ってきた。腕時計はその代表的なプロダクトだが、ブランドが目指してきたのはそれだけではない。今回のプロジェクトではWilliams

F1 TeamとTVアニメ『ダンダダン』のコラボレーションを受け、UNDONEが中心となって企画・構想を担い、腕時計に加えて複数カテゴリにわたるアイテムを展開予定だ。包括的なグッズコレクションは、これまでにない形のクロスオーバーを目指している。詳細な商品情報は、販売開始に向け順次公開予定。

F1 Teamと公式パートナーシップ契約を締結。英国グランプリにて「FW47」「Carbono」の2モデルを発表した。FW47は実際のマシン設計思想を反映し、Carbonoはファン自身がドライバー番号やヘルメットデザインをカ

スタマイズできる仕様を採用。F1ファンの視点に立った商品開発が注目を集めた。しかし、UNDONEにとってそれは「到達点」ではなく、「出発点」だった。UNDONE創設者のロバート・トラン氏は「ウィリアムズとの契約を、単なるライセンス展開で終わらせるつもりはありませんでした。ファンの視点を本気で反映した、これまでにない形をつくりました。日本に拠点を移したことで、F1と日本のアニメIPをつなぐという可能性が見えてきたのです。簡単な道ではありませんが、だからこそ挑戦する価値がある」と語っている。

F1の精密さと伝統、そしてTVアニメ『ダンダダン』の奔放なエネルギー。2つの魅力的かつ唯一無二の世界を、グッズコレクションとして形にする。異なるカルチャーが交差する新たな試みは見逃せない。



「Wena X」のクラウドファンディングにおいて、開始4分で目標金額の1,000万円を達成、開始40分で支援金額は1億円を突破した。また、独立前のwenaチームが2015年に記録した1.07億円も超え、4月中旬には4億円に迫っている。wenaは、「腕時計に取り付けられるスマートウォッチ」という独自コンセプトにより、お気に入りの腕時計の美しさを損なうことなく、スマートウォッチの利便性を拡張するプロダクト。「wena X」は、ソニーから商標/特許を継承し、独立起業してから初めてリリースする新製品。超省電力「wena OS」を搭載し、睡眠・運動機能など大幅に強化されている。

整然と複雑なノモスグラスヒュッテ「クラブスポーツネオマティックワールドタイマー」人気のホワイトカラーが登場

「クラブスポーツネオマティックワールドタイマー」は、異なるタイムゾーンをグローバルに飛び回るような人生の為に設計された。2025年の発売以来、人気を博すこの時計は、2月末には卓越したプロダクトデザインが評価され、iFデザインアワード2026を受賞した。サンレイ仕上げの最初の2つのモデルから数々のカラーバリエーションの限定品と続き、今回ノモスグラスヒュッテのコレクションにホワイトシルバー仕上げの文字盤を備えたクラブワールドタイマーが新たに加わった。



設定することができ。ホワイトシルバー仕上げの文字盤により、クラブワールドタイマーはさらにクリアでスポーティな印象を与える。大きな針とアワーインデックスにはスーパーブルーが塗布されており、暗い場所でも青く発光。都市コードの下にある赤いラインによって時差を素早く計算することができ、複数のタイムゾーンを横断してコミュニケーションを取るすべての人に役立つ。

イムゾーンを強調。最も際立ったアクセントは24時間表示のホームタイム表示である。ここでは昼と夜が色分けされており、遠く離れた家へ今電話を掛けるのが適切なタイミングかどうかを一目で確認できる。

ノモスの時計は全て自社製キャリバーによって駆動されており、クラブスポーツネオマティックワールドタイマーには、自動巻きキャリバーDUW 3202が搭載されている。この機械式ムーブメントは完全に一体化されたワールドタイム機能を備え、その厚みはわずか

4.8ミリ。ムーブメントのスリムな構造によって、ケースも薄型に保たれている。厚さわずか9.9ミリというこのモデルは、自動巻きワールドタイマーとしては史上最も薄い部類に入り、そのエレガンスは時計のスポーティさを損なうことがない。直径40ミリの頑丈なステンレススチール製ケースには、10気圧防水を保証するねじ込み式リュウズが採用されている。これによりクラブスポーツネオマティックワールドタイマーは、オフィスでもレジャーでも、あらゆる場面で活躍。様々な活動や場所、タイムゾーンを自在に行き来する、疲れを知らない旅の良きパートナーとなる。

augment AI(株)(東京都目黒区、代表取締役CEO: 對馬哲平)は、日本発・世界最小のスマートウォッチ

Large advertisement for Citizen Eco-Drive One watch. Features a close-up of a hand wearing the watch and a detailed view of the watch face and metal bracelet. Text includes: 至福の着け心地は、大人たちの時間のために。じつりとただ静かに、自分だけの時間を愉しむ大人たちへ。わずか1.00mmのムーブメントがもたらす何物にも代えがたい心地よさをその腕に。Eco-Drive One CITIZEN. AR5054-51E 473,000円 (税別価格 430,000円) シチズン時計株式会社 https://citizen.jp